

豊橋市 市民意識調査

～あすのまちづくりにあなたの声を～

日頃から住みよいまちづくりにご協力いただきまして、深く感謝いたします。

この市民意識調査は、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するにあたり、市民の皆様の貴重なご意見やご要望を無記名でお聞きし、明日の豊橋市のまちづくりに反映させることを目的に、昭和45年から毎年実施しております。

この調査の実施にあたり、市内在住で18歳以上の方の中から無作為に5,000人の方を選ばせていただきました。お忙しいところ誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

平成30年7月

豊橋市長 **佐原 光一**

回答方法が2つあります

「紙」回答

- ① このアンケート用紙に直接記入してください。
- ② 同封の返信用封筒でご返送ください。
- ③ 回答は特に指定のない限り、該当する番号を○で囲むか、指定の欄に番号を記入してください。

「Web」回答
パソコン・スマートフォン

裏面1頁「Web回答される方へのご案内」を
ご覧ください。

どちらかを選択

お願い

- 個人の意見は公表しませんので、あなたのご意見をありのままご記入ください。
- ご本人（郵便の宛名人）による回答が難しい場合は、ご家族のどなたかがご回答くださるようお願いいたします。
- このアンケートは、**平成30年7月31日（火）まで**にご回答ください。

Web 回答される方へのご案内

パソコン・スマートフォンを利用して回答を作成される方は必ずご確認ください。
 ※ Web 回答される方は、このアンケート用紙のご返送は不要です。

利用者 ID ty●●●●●●

パスワード ●●●●●●●●●●

【Web ページ調査票へのアクセス方法】

パソコン

- Web ページ上へアクセス方法・・・①または②
- ① 豊橋市役所 HP「市民意識調査」のページへアクセス → パソコン用 URL をクリック

ホーム > 市政情報 > 広報・広聴 > 広聴 > 市民意識調査
 または、ホーム右上にある「検索」を活用してアクセス



- ② 下記 URL 全体をご利用のブラウザに直接入力

パソコン用 URL

https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyohashi-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=13201

スマートフォン

- QR コードから Web ページ上へアクセス



スマートフォン用
QR コード

※スマートフォン以外の携帯はご利用いただけません。

【回答方法】※パソコン・スマートフォン共通事項

回答作成方法	① 上記方法によりアクセス → 「利用者登録」は必要ありません。 ② 利用者 ID・パスワードを入力（このページの上部に記載） ③ 回答入力 → <input type="button" value="確認へ進む"/> → <input type="button" value="申込み"/> → 回答終了
「利用者登録」 「申請者氏名」欄	すべての方の「申請者の氏名」を「氏」→豊橋市「名」→広報広聴課として既に「利用者登録」をしてあります。 <u>この調査は無記名方式です。個人が特定されることはありません。</u>
利用者 ID・パスワード	上記に記載（他の申請にはご利用できません） ※利用者 ID と回答者を紐づけておりません。回答者が誰であるか分からない方式で実施しております。
回答作成期日	平成 30 年 7 月 31 日（火）まで
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・一定時間（2 時間 30 分）操作が行われない場合タイムアウトとなります。使用機器がスマートフォンの場合一時保存ができませんのでご注意ください。 ・ご使用になる機器の設定などにより、アクセスできない場合がございます。その場合恐れ入りますが、「紙」でご回答ください。

※ システム操作に関するお問い合わせ先は、Web 回答画面上に記載されています。

I. 豊橋市に対する愛着度と自慢度について

問1 あなたは豊橋市に対して愛着がありますか。【あてはまるもの 1つに○】

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある | 3. どちらでもない |
| 4. あまり愛着がない | 5. 愛着がない | |

問2 あなたは豊橋市を自慢できますか。【あてはまるもの 1つに○】

- | | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| 1. とても自慢できる | 2. やや自慢できる | → 問3へ |
| 3. どちらでもない | 4. あまり自慢できない | 5. 自慢できない → 問4へ |

<問2で「1」、「2」と答えた方にお聞きします。>

問3 豊橋市のどのようなことが自慢できますか。【あてはまるもの すべてに○】

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 自然が豊かなこと | 2. 食事がおいしいこと |
| 3. 道路や交通の便がよいこと | 4. 土産や地域産品があること |
| 5. レジャー施設・公園などがあること | 6. 伝統芸能・祭り・イベントがあること |
| 7. 人のよさや優しさ、おもてなしがよい | 8. 自慢できる街並みや歴史建造物があること |
| 9. 歴史人物・著名人・職人などに
ゆかりがあること | 10. スポーツの参加・観戦が楽しめること |
| 11. 地域を代表する産業や企業があること | 12. 美術館・博物館があること |
| 13. 優れた伝統的技術があること | 14. 自慢できる商店街や店舗があること |
| 15. 治安や防災がしっかりしていること | 16. 医療や福祉が充実していること |
| 17. 教育が充実していること | 18. 行政サービスが充実していること |
| 19. TVドラマや映画などのロケ地にな
っていること | 20. その他
(具体的に：) |

II. 中心市街地の活性化について

問4 中心市街地へいく場合の主な目的は何ですか。

【あてはまるものを 3つまで 選びその番号を記入】

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 買い物 | 2. 飲食・喫茶 |
| 3. 仕事 (アルバイト含む) | 4. 医療機関の利用 |
| 5. 金融機関の利用 | 6. 公共公益施設の利用 (ここにこ、プラット) |
| 7. イベント・催し物の参加 | 8. 学校・塾・専門学校への通学 |
| 9. 公共交通機関の乗り換え | 10. 特になし |
| 11. その他 () | |

--	--	--

問5 あなたは、現在の中心市街地をより活性化するためにどのような取組みが重要だと思いますか。【あてはまるものを3つまで選びその番号を記入】

1. イベント等の実施や開催の支援
2. 魅力ある商業・サービス業の開業促進
3. 老朽化した建物の更新による防災機能の向上
4. 住宅供給等によるまちなか居住の促進
5. 通りの景観や歩行空間の環境整備
6. 空き店舗や駐車場等の低未利用地の活用
7. 多世代の交流事業や文化発信事業の充実
8. 住民・事業者・市民団体等による自主的なまちづくり活動の促進
9. 公共交通機関や自転車で訪れやすくする環境づくり
10. 自家用車で訪れやすくするサービスの向上
11. その他 ()

--	--	--

問6 あなたは、現在の中心市街地は、概ね5年前と比べ活性化が図られていると思いますか。【あてはまるもの1つに○】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. かなり活性化が図られている | 2. 若干の活性化が図られている |
| 3. 活性化されていない(変化なし) | 4. 活性化されていない(悪化している) |

Ⅲ. 三遠南信地域について

問7 「三遠南信地域」という言葉を聞いたことがありますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 三遠南信地域について、ある程度理解している
2. 名前ぐらい聞いたことがある
3. 本調査で名前を初めて知った



問8 あなたは、この1年間のうちで三遠南信地域内の他地域【遠州地域、南信州地域】をどのくらい訪れましたか。【それぞれの地域について、あてはまるもの1つに○】

【遠州地域】

- 1. ほぼ毎日
 - 2. 週1回程度
 - 3. 月1回程度
 - 4. 半年に1回程度
 - 5. 年1回程度
 - 6. 1回も訪れていない
- 問9へ
- 問10へ

【南信州地域】

- 1. ほぼ毎日
 - 2. 週1回程度
 - 3. 月1回程度
 - 4. 半年に1回程度
 - 5. 年1回程度
 - 6. 1回も訪れていない
- 問9へ
- 問10へ

<問8の質問で、他地域を訪れたと回答した方（1～5を選択した方）にお聞きします。>

問9 各地域を訪れた際の目的は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

【遠州地域へ訪れた目的】

- 1. 文化活動（演劇・舞台鑑賞・講演会など）
- 2. スポーツ活動
- 3. スポーツ観戦
- 4. 食事・飲み会
- 5. 祭り・イベント・花火
- 6. ドライブ・ツーリング
- 7. アウトドアレジャー・キャンプ
- 8. 娯楽（遊園地・映画館・競艇場・温泉など）
- 9. その他観光地訪問（寺社・史跡・景勝地など）
- 10. 買い物
- 11. 通勤・通学
- 12. 仕事
- 13. 通院
- 14. 親族を訪問
- 15. 知人を訪問
- 16. その他（ ）

【南信州地域へ訪れた目的】

- 1. 文化活動（演劇・舞台鑑賞・講演会など）
- 2. スポーツ活動
- 3. スポーツ観戦
- 4. 食事・飲み会
- 5. 祭り・イベント・花火
- 6. ドライブ・ツーリング
- 7. アウトドアレジャー・キャンプ
- 8. 娯楽（遊園地・映画館・競艇場・温泉など）
- 9. その他観光地訪問（寺社・史跡・景勝地など）
- 10. 買い物
- 11. 通勤・通学
- 12. 仕事
- 13. 通院
- 14. 親族を訪問
- 15. 知人を訪問
- 16. その他（ ）

IV. 地産地消の推進について

問10 農産物を選ぶ際、地元産のものを積極的に日頃から購入していますか。

【あてはまるもの1つに○】

- 1. 積極的に購入している → 問11へ
 - 2. 特に意識していない
 - 3. よく分からない
- 問12へ

＜問10で「1」と答えた方にお聞きします＞

問 11 地元産農産物の購入理由は何ですか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 新鮮だから
2. おいしいから
3. 安全・安心だと思うから
4. 安いと思うから
5. 地元の農業を応援するため
6. その他（具体的に： _____）

V. 多文化共生について

問 12 あなたは「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。【あてはまるもの 1つに○】

1. 聞いたことがあります、意味も理解している
2. 聞いたことはあるが、意味はよく分からない
3. 聞いたことがない

問 13 豊橋市には約1万6千人の外国人市民が共に暮らしています。あなたは地域に外国人市民が増加することをどう感じますか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 外国の言葉や文化・習慣に接する機会が増えると感じる
2. 外国人と地域で交流でき、望ましいと感じる
3. 同じ地域で共に生きるパートナーであると感じる
4. 地域の経済を支える労働力として必要と感じる
5. 習慣や文化の違いがあり、不安を感じる
6. 治安が悪化する可能性があると感じる
7. 特に何も感じない
8. その他（具体的に： _____）

問 14 あなたは外国人市民と共に暮らしやすい社会にしていくためには、どんな取り組みが必要であると思いますか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 日本の生活ルールや習慣、文化の違いについての周知
2. 外国人市民のための相談体制の充実や、多言語での情報提供
3. 外国人市民への日本語の学習機会の提供、外国人市民の児童・生徒の教育の充実
4. 異文化理解や外国人市民と交流する機会の提供（スポーツ大会、お祭りなど）
5. 外国人市民が地域社会へ積極的に参加できるような機会の提供（防災訓練など）
6. 市民団体やボランティアによる外国人市民への支援
7. その他（具体的に： _____）

Ⅵ. 自殺対策について

問 15 ここ5年以内で、身近な人（家族、友人）から「死にたい」という相談を受けたことがありますか。【あてはまるもの 1つに○】

1. ある



問 16 へ

2. ない



問 17 へ

<問 15 で「ある」と回答した人に伺います。>

問 16 相談を受けたのち、あなたはどこかにもしくは誰かに相談をつなぎましたか。

【あてはまるもの すべてに○】

- | | |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1. 家族、友人 | 2. 市役所または保健所 |
| 3. 精神科医療機関（心療内科クリニックを含む） | 4. 精神科以外の医療機関 |
| 5. 地域の相談機関（地域包括支援センター、障害者相談支援センター等） | |
| 6. 学校または職場 | 7. 公的機関等による電話相談（※1） |
| 8. 相談は受けたが、何もしなかった | 9. 相談のつなぎ先を知らなかった |

（※1）公的機関等による電話相談

あいちこころのほっとライン365、いのちの電話、チャイルドライン等

問 17 自殺を予防する対策の中で特に重要だと思われる対策はどれですか。

【特に重要だと思うものを 3つまで選びその番号を記入】

1. 自殺を予防するために必要な正しい知識の普及啓発の推進
2. うつ病、精神疾患に関する正しい知識の普及啓発の推進
3. 自殺対策を担う人材の確保、養成
4. ゲートキーパー（※2）の養成
5. 家族や知人を含めた支援者への支援体制の推進
6. かかりつけ医への相談の充実
7. 職場におけるメンタルヘルス対策の推進
8. 長時間労働の是正等の労働環境の整備の推進
9. 子ども、若者に対する自殺予防対策の推進
10. 生活困窮者への対策の推進
11. 産後うつ、育児困難への対策の推進
12. 高齢者への心の健康づくり対策の推進
13. 地域の中の居場所の確保
14. 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ対策の充実
15. 自殺で亡くなった方の家族への支援の充実
16. その他（)

--	--	--

（※2）ゲートキーパーについて

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることのできる人。資格の有無は問わず、誰でも担うことのできる役割。

Ⅶ. 受動喫煙について

問 18 あなたは日常的にたばこを吸っていますか。

(20歳以上の方のみ、あてはまるもの 1つに○)
 (20歳未満の方 → 問 19へ)

1. 吸っている
2. 吸っていない

問 19 受動喫煙とは「人が他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされること」をいいます。おおよそ1年の間に、建物内や屋外（施設やお店の入口付近、駐車場など）で受動喫煙にあった施設（店）や場所はどこですか。【あてはまる 項目の欄すべてに○】

	場所区分	建物内	屋 外
例	官公庁施設		○
1	官公庁施設		
2	病院、診療所、その他医療施設		
3	大学、専門学校等の学校		
4	老人福祉施設		
5	職場		
6	酒類提供が主な飲食店・居酒屋、バー、スナックなど		
7	食事提供が主な飲食店・食堂、レストラン、喫茶店など		
8	物品販売店・スーパー、コンビニ、ショッピングセンターなど		
9	公民館等集会場		
10	娯楽施設・ゲームセンター、パチンコ、カラオケ店、劇場、映画館など		
11	スポーツ施設・球技場、体育館など		

問 20 あなたはこれまでに受動喫煙にあったとき、どのような行動をとりましたか。

【あてはまるもの すべてに○】

1. 自分、家族、友人等が、喫煙者に喫煙を控えてもらうように求めた
2. 施設管理者（店員）に頼んで、喫煙者に喫煙を控えるように求めてもらった
3. 自分が席や場所を移動した
4. 自分が我慢した
5. 次回からその店・場所の利用を控えるようになった
6. 気にならなかったため、何もしなかった
7. 受動喫煙にあったことはない
8. その他 ()

問 21 飲食店等の入口などに禁煙・喫煙可等の表示があれば、利用する際の参考にしますか。
【あてはまるもの 1つに○】

1. 参考にする
2. 参考にしない

問 22 運動公園、野球場など、子どもの利用が想定される公共的な空間について、あなたはどのような受動喫煙対策が必要と考えますか。【あなたの考えにもっとも近いもの 1つに○】

1. 区域内全てを禁煙にする
2. 指定する喫煙所を設け、喫煙所以外は禁煙とする
3. 現状のままでよい

VII. 生涯スポーツの推進について

問 23 あなたは、どの程度スポーツ（運動）を行っていますか。【あてはまるもの 1つに○】

1. 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている
2. 選択肢「1」には満たないが、週1回以上行っている
3. ときどき行っている

→ 問 24 へ

4. あまり行っていない
5. 全く行っていない



→ 問 25 へ

<問 23 で「1」、「2」、「3」と答えた方にお聞きします>

問 24 あなたが実際に行っているスポーツはなんですか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 野球
2. サッカー
3. バレーボール
4. バスケットボール
5. ソフトボール
6. 水泳
7. ソフトバレーボール
8. 卓球
9. スケート
10. 陸上（マラソン・ジョギング含む）
11. テニス
12. ウォーキング（散歩含む）
13. 体操・ヨガ
14. レクリエーションスポーツ（ゲートボール含む）
15. eスポーツ
16. その他（具体的に： _____ ）

VIII. 障害者差別解消法について

問 25 平成 28 年 4 月に「障害者差別解消法」が施行され、2 年が経過しましたが、障害者差別解消法について、聞いたことがありますか。【あてはまるもの 1つに○】

1. 聞いたことがあります、意味も理解している
2. 聞いたことはあるが、意味はよく分からない
3. 聞いたことがない

問 26 あなたは、障害者差別解消法の周知をはじめとして、障害者への理解を深め、差別や偏見などをなくすためにはどうすれば良いと思いますか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 広報とよはし、市や障害者団体ホームページなどを活用した情報提供
2. 障害者に対するボランティア活動への参加の促進
3. 小中学校での授業や体験学習などによる福祉教育
4. 出前講座などによる一般市民への啓発の推進
5. 障害を理解し、障害のある人とない人の交流を深めるイベントなどの事業の推進
6. 障害者週間（12月3日～9日）をはじめとした定期的な啓発活動の促進
7. その他（具体的に： ）

X. 市民文化会館のホール利用状況について

問 27 あなたは市民文化会館のホールに、どれくらいの頻度で来場しますか。
【あてはまるもの 1つに○】

1. 1年に2回以上行く（具体的に：年 回）
2. 1年に1回は行く
3. 2、3年に1回程度行く

→ 問 28 へ

4. 以前は行ったが、最近は行っていない
5. 1度も行ったことが無い

→ 問 29 へ

<問 27 で「1」、「2」、「3」と答えた方にお聞きします。>

問 28 市民文化会館のホールに来場する理由を教えてください。【あてはまるもの すべてに○】

1. 自分の趣味や興味があるイベントのため
2. 家族や知人が出演しているイベントのため
3. 入場料が安い（無料の）イベントのため
4. 交通の便が良いため
5. 気軽に立ち寄ることができるため
6. その他（具体的に： ）

<問 27 で「4」、「5」と答えた方にお聞きします。>

問 29 市民文化会館のホールに来場しない理由を教えてください。【あてはまるもの すべてに○】

1. 興味があるイベントがないため
2. 家族や知人が出演しているイベントがないため
3. どのようなイベントがあるのかわからないため
4. 入場料が安い（無料の）イベントが少ないため
5. 交通の便が悪いため
6. その他（具体的に： ）

ⅩⅠ. 新たな時代における図書館サービスのあり方について

問 30 本市の図書館は中央図書館、向山図書館、大清水図書館のほか、市民館等の図書分室で成り立っています。あなたは、過去1年以内にどこを利用したことがありますか。

【あてはまるもの すべてに○】

1. 中央図書館
2. 向山図書館
3. 大清水図書館
4. 石巻・二川・北部・青陵・南部・牟呂地区市民館、アイプラザ豊橋、こども未来館
5. その他の地区・校区市民館
6. 上記以外の図書館（市外など）（図書館名： ）
7. 利用したことが無い（理由： ）

問 31 図書館では、これからどのようなサービスや機能が充実されるとよいと思いますか。

【あてはまるものを 5つまで選びその番号を記入】

1. くつろぎながらゆったりと読書ができる環境
2. 飲食や自由な談話ができるスペース
3. 利用者自身が貸出・返却処理できる自動貸出機
4. 電子書籍を自宅に居ながら借りられるサービス
5. インターネットの閲覧やCD・DVDの視聴
6. 友人や仲間と交流したり趣味が見つけられたりする場
7. 静かに学習や調査ができるスペース
8. 読みやすい書籍・雑誌などの充実
9. 開館日の増加や、開館時間の延長
10. 子ども向け書籍や読み聞かせなどの充実
11. 高齢者・障害者が利用しやすい環境
12. ビジネスや就労などの支援、まちに関する情報の提供
13. 専門職員による相談や資料の提供
14. 交通の利便性や駐車場の充実
15. その他（ ）

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

問 32 限られた経費の中で重点的に実施すべき今後の図書館サービスのあり方についてお聞きします。【あてはまるもの 1つに○】

1. 近くで図書の貸出・返却ができる拠点の拡大
2. 遠くても一定規模の蔵書がある地域図書館の設置
3. 中央図書館等既存施設の改修によるサービスの充実
4. その他（ ）

ⅩⅡ. インターネット等を利用した行政サービスについて

問 33 あなたはどのような環境でインターネットを利用されていますか。【あてはまるもの すべてに○】

1. パソコンを自宅で利用できる
2. 自宅以外の限られた場所で利用できる（公衆無線LAN等）
3. モバイル端末（タブレットやスマートフォン等）によりいつでもどこでも利用できる
4. インターネットを利用していない
5. その他（ ）

問 34 以下の行政サービスの中で、利用したことがある又は必要があれば利用する(できる)ものは何ですか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 広報とよはし（広報紙）	2. 豊橋市公式ホームページ
3. 豊橋市公式SNS （Facebook、Twitter、Instagram）	4. ちいき本棚マチイロ、カタポケ （豊橋市刊行物の電子書籍閲覧）
5. 豊橋ほっとメール配信	6. ええじゃないか豊橋チャンネル
7. ケーブルテレビとよはしNOW （市政番組）	8. 市議会インターネット映像中継
9. 市議会会議録検索・閲覧サイト	10. 蔵書検索・インターネット予約（図書館）
11. 電子申請・届出システム	12. 施設予約システム
13. 「育なび」（子育て支援情報）	14. 母子健康手帳アプリ
15. 河川ライブカメラ	16. 津波監視カメラ
17. ちずみる豊橋	18. 公衆無線LAN
19. i 動物園 for のんほいパーク （のんほいパーク公式アプリ）	20. ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」
21. まちの最新情報とエリア情報がチェック できるウェブサイト「みてみりん」	22. 路面電車とコミュニティバス位置情報が わかるウェブサイト「のってみりん」
23. オープンデータのポータルサイト 「オープンデータ東三河」	

問 35 以下の行政サービスについて、インターネットを利用して実現され是非利用したいと思うサービスは何ですか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 24時間365日、行政サービスに関する質問に回答してくれる
2. 各種行政サービスごとのアプリケーションを必要に応じて取得できる
（例：のんほいパーク公式アプリ、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」など）
3. 受けられるサービスや市政情報が、個別の状況に応じてお知らせとして届く
4. 行政サービス等の利用でポイントが貯まり、地域で利用できる
5. 利用者の要求に対して運行するコミュニティバスなどの交通サービス
6. 特にない
7. その他（具体的に： ）

XIII. 下水道事業について

問 36 豊橋市で、法定耐用年数を経過した下水管きよが急激に増加していることをご存知でしたか。【あてはまるもの 1つに〇】

1. 知っていた
2. 多少知っていた
3. 聞いたことはあるが内容は知らなかった
4. 知らなかった
5. その他 ()

問 37 下水管きよの更新にあたり多額の費用が必要となりますが、どのように感じますか。【あてはまるもの 1つに〇】

1. とても深刻な問題だと思う
2. 少し深刻な問題だと思う
3. あまり深刻な問題だと思わない
4. 全く深刻な問題だと思わない
5. わからない
6. その他 ()

問 38 安定した下水道サービスを維持するためにどのように対応していくべきですか。【あてはまるもの 1つに〇】

1. 必要な分だけ料金（使用料）を値上げして着実に対策を進める
2. 料金（使用料）を若干値上げして、できる範囲で対策を進める
3. 料金（使用料）は値上げせず、下水道サービスが低下してもやむを得ない
4. わからない
5. その他 ()

XIV. 防災対策について

問 39 お住まいの校区・町で行われている防災訓練や防災講話へ参加したことはありますか。【あてはまるもの 1つに〇】

1. 毎回、参加している
2. 時々参加している
3. 参加したことがない（その理由：)
4. その他（具体的に：)

問 40 家庭内で備蓄（食料や飲料水）をしていますか。【あてはまるもの 1つに〇】

1. 両方している
2. 食料のみしている
3. 飲料水のみしている
4. 何もしていない（その理由：)

用意すべき食料や飲料水の目安として、食料は、1人3日分以上（可能な限り7日分程度）、飲料水は、1人1日3リットルとされています。

※食料や飲料水は、災害用に限らず普段から用意しているものを含みます

問 41 あなたのご家庭では、家具類の転倒や落下防止をしていますか。

【あてはまるもの 1つに○】

1. すべての部屋で実施している
2. 優先的に家具の転倒や落下防止を講じた部屋がある
 { 具体的に：例：①寝室、②居間、③台所 など }
3. 何もしていない（その理由：)

XV. お住まいの地震対策について

＜問 42～44 は、耐震性が低い可能性がある昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工した住宅を所有されている方にお聞きします。＞

問 42 住宅は木造ですか、木造以外（鉄骨造、鉄筋コンクリート造等）ですか。

【あてはまるもの 1つに○】

1. 木造である 2. 木造以外である 3. 木造、木造以外の両方ある

問 43 あなたは所有されている住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

【あてはまるもの すべてに○】

- | | | |
|---------------------------|---|--------|
| 1. 地震に対する不安はあるが、特に何もしていない | → | 問 44 へ |
| 2. 建物の耐震診断を受けたいと思っている | } | 問 45 へ |
| 3. 建物の耐震診断を受けた | | |
| 4. 建物の耐震改修をしたいと思っている | | |
| 5. 建物の耐震改修をした | | |
| 6. 地震に対する不安はない | | |
| 7. その他（具体的に：) | | |

＜問 43 で「1」と答えた方にお聞きします。＞

問 44 何もしていない理由は次のうちどれですか。【あてはまるもの すべてに○】

1. 耐震診断にお金がかかる
2. 耐震改修にお金がかかる
3. 耐震改修しても安心できない
4. 耐震診断、改修をどこに頼めばよいかわからない
5. 耐震改修期間中、生活が不便になる
6. 長期にわたって住む予定がない（新築、移転等の予定がある）
7. 耐震診断を行って、耐震性がないと知るのが怖い
8. その他（具体的に：)

XVI. 地域の生活環境について

問 45 あなたの住んでいる身近な地区（小学校区）について、どの程度満足していますか。

【項目ごとに それぞれ1つずつ○】

項 目		評 価				
		1 十分満足である	2 まあ満足である	3 どちらともいえない	4 やや不満である	5 非常に不満である
【記入例】(2) 通園路・通学路の整備		1	2	3	4	5
安 全 性	(1) 道路照明・ガードレールなど交通安全施設の整備	1	2	3	4	5
	(2) 通園路・通学路の整備	1	2	3	4	5
	(3) 放置自転車・違法駐車など交通安全対策	1	2	3	4	5
	(4) 防火・救急体制	1	2	3	4	5
	(5) 照明灯の整備など防犯体制	1	2	3	4	5
	(6) 大雨浸水・ガケ崩れなどの対策	1	2	3	4	5
利 便 性	(7) 窓口センター	1	2	3	4	5
	(8) 老人福祉センターなど福祉施設	1	2	3	4	5
	(9) 道路網の整備	1	2	3	4	5
	(10) 公園など	1	2	3	4	5
	(11) 学校施設のスポーツ開放など	1	2	3	4	5
	(12) 地区市民館・校区市民館などコミュニティ施設	1	2	3	4	5
	(13) 地区体育館などスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5
	(14) 公共交通の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
	(15) 自転車の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
快 適 性	(16) まちをきれいにする運動など環境美化衛生	1	2	3	4	5
	(17) 資源回収などのゴミ減量対策	1	2	3	4	5
	(18) 騒音・悪臭・河川の浄化などの環境対策	1	2	3	4	5
	(19) 道路・側溝など生活道路の整備	1	2	3	4	5
	(20) みどり、自然環境の豊かさなど	1	2	3	4	5
	(21) 美しいまちづくりのための景観整備	1	2	3	4	5
	(22) 下水道の整備	1	2	3	4	5

XVII. あなたご自身について

※ 実際にご回答いただいた方に関する情報をご記入ください。

問 46 あなたの性別は【あてはまるもの 1つに○】

1. 男性 2. 女性

問 47 あなたの年齢は【あてはまるもの 1つに○】

1. 18 歳、19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代
4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60 歳代
7. 70 歳以上

問 48 あなたの職業などは【あてはまるもの 1つに○】

1. 農林漁業 2. 会社員（正社員）
3. 会社員（派遣・契約社員） 4. 商・工・サービス業の自営業主
5. 自由業（作家・芸術家など） 6. 公務員・教員
7. 専業主婦・専業主夫 8. アルバイト・パートタイマー
9. 学生 10. 内職・在宅就業
11. 無職 12. その他（具体的に：))

問 49 豊橋にお住まいになって延べ年数は【あてはまるもの 1つに○】

1. 3 年未満 2. 3 年～5 年未満
3. 5 年～10 年未満 4. 10 年～20 年未満
5. 20 年以上

問 50 あなたの就業地（通学地）は【あてはまるもの 1つに○】

1. 自宅 2. 豊橋市内
3. 豊橋市外の愛知県内 4. 愛知県外
5. 通勤も通学もしていない

問 51 あなたの家族構成は【あてはまるもの 1つに○】

1. 夫婦のみの世帯 2. 夫婦と子の世帯
3. 夫婦と親の世帯 4. 三世代以上（親・子・孫）世帯
5. 単身世帯 6. 母子（父子）世帯
7. その他（具体的に：))

問 52 あなたのお住まいの小校区と町名は【() 内に記入】

() 小校区 ・ 町名は () 町

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れ、平成 30 年 7 月 31 日（火）までにポストに投函してください。